韓国東西大学における 実践力のある ソーシャルワーカー養成 戦略と成果

日 時 : 2016年 10 月1日(土) 13:00~

YOON SONGHO

講師: 韓国・東西大学 ユン・ソンホ 先生



13:00~15:00 講演

15:15~16:00 意見交換会

※すべて通訳(イ・ソンハン氏)含めた時間

場 所: 札幌学院大学 B201

(北海道江別市文京台11番地)

参加費 : 無料

申込み: mnakata@sgu.ac.jp

(中田雅美 札幌学院大学人文学部)

【企画主旨】

高齢社会であり人口減少社会である日本において、複雑化する支援ニーズに対応可能な福祉人材の養成・確保は喫緊の課題です。韓国においても、1980年代頃から福祉国家の実現を目的に全国の大学で社会福祉学科が急速に増加し、1985年には社会福祉事業法において資格「社会福祉士」が誕生しました。

韓国釜山市にある東西大学では、10年前から社会福祉学部の中に「産学協議体」を設置し、地域の社会福祉館や福祉施設など約80ヶ所の実践現場と大学におけるソーシャルワーカー養成教育が積極的に連携し、実践力の高いソーシャルワーカー養成を目指しています。

東西大学における取り組みをとおして、名称独占でいまだ「ソーシャルワーカーは顔が見えない」と指摘される日本のソーシャルワークとソーシャルワーカー養成教育に大きな示唆が得られるのではないでしょうか。

講師略歴

ユン・ソンホ(YOON SONGHO) 先生

出身:韓国釜山·釜山大学 博士(社会福祉学)

所属:東西大学 社会福祉学部 副教授

韓国社会福祉学会 編集委員会 委員長

前 東西大学 社会福祉学部 学部長

前 釜山市社会福祉委員会 委員

前 釜山市福祉開発院 運営諮問委員

前 釜山市社会福祉共同募金会 配分委員会 副委員長

前 釜山市社会福祉士協会 教育倫理委員会 副委員長

専門:貧困研究・社会的排除に関する研究

通訳略歴

イ・ソンハン(LEE SUNGHAN)氏

出身:韓国釜山•東西大学社会福祉学部卒

日本福祉大学大学院 社会福祉学研究科 修士

所属:日本福祉大学大学院 福祉社会開発研究科

博士後期課程

日本福祉大学・金城学院大学で非常勤講師

専門:地域福祉・高齢者福祉(雇用)政策・社会的企業